

令和8年度当初予算案 (令和7年度2月補正含む)

主要事項説明資料

健康福祉部

主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
1	子育て環境日本一推進戦略事業費	国総大文 総大文 男 こども 医 地 障 家 中 労 雇 農 住 学 高 教 社
	(1) 子育てが楽しい風土づくり	合学 ポ 女 も 療 域 害 庭 小
	(2) 子どもと育つ地域・まちづくり	一 共 子 保 福 者 青 業
	(3) 若者の希望が叶う環境づくり	少 総 政 推 振 整 教 教 X 教
	(4) 全ての子どもの幸せづくり	策 策 振 参 総 合 政 推 支 年 合 支 策 進 興 備 育 育 進 育
2	乳幼児家庭外出支援事業費	こども・子育て総合支援室
3	保育所等活動継続支援事業費	文 こども・子育て総合支援室
4	保育環境等向上支援事業費	こども・子育て総合支援室
5	妊娠・出産・子育て総合相談体制整備事業費	こども・子育て総合支援室
6	高齢者施設等利用者支援事業費	高 障 齢 害 者 者 支 支 援 援 課 課
7	京都式地域包括ケアセカンドステージ事業費	健 高 医 リ ハ 地 障 健 医 薬 住
8	訪問介護等サービス提供体制確保支援事業費	高 障 齢 害 者 者 支 支 援 援 課 課

主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
9	福祉医療制度充実費	医療保険政策課
10	生産性向上・人手不足対策事業費	中小企業総合支援課 地域福祉推進課 文教
11	生活困窮者等物価高騰対策緊急生活支援事業費	地域福祉推進課
12	自殺防止総合対策事業費	地域福祉推進課
13	発達障害者支援体制整備事業費	障害者支援課
14	障害者施設整備助成費	障害者支援課
15	障害者文化・スポーツ振興費	障害者支援課
16	医療的ケア児支援強化事業費	こども・子育て総合支援室 障害者支援課 特別支援教育課
17	児童福祉施設特別支援事業費	家庭・青少年支援課
18	子どもの未来を守る事業費	文 地 家 学 高 社 域 家 庭 ・ 学 校 会 福 青 少 年 教 育 教 育 課 社 推 進 課 少 年 支 援 課 支 育 課 育 課
19	ひとり親家庭等見守り・生活応援事業費	家庭・青少年支援課
20	児童虐待総合対策事業費	文 こども・子育て総合支援室 家庭・青少年支援課 捜査 第 一 課
21	青少年再チャレンジ支援事業費	家庭・青少年支援課 社会 少年 教育 課
22	ひきこもり自立支援総合事業費	地域福祉推進課 家庭・青少年支援課 人材 少 年 支 援 課 材 育 成 育 課 学 教 育 課

主要事項説明資料目次

健康福祉部

ページ	事業名	担当課(室)
23	ヤングケアラー支援体制強化事業費	家庭・青少年支援課
24	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男女共同参画課 家庭・青少年支援課
25	がん対策総合推進事業費	健康対策課
26	歯と口の健康づくり事業費	健康対策課 医療課
27	医療機関等経営改善支援事業費	医療課
28	看護師等確保・定着対策事業費	医療課
29	総合医師確保対策費	大医学政策課 医療課
30	医療施設設備整備助成費	医療課
31	〈病院事業会計〉 洛南病院建替整備事業費	医療課
32	薬物乱用ゼロ推進事業費	薬保健康体育課

令和 8 年度 当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

知事直轄組織・総合政策環境部・文化生活部・健康福祉部・商工労働観光部・農林水産部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	41,672,581千円 (うち2月補正 974,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		6,040,308	309,000	968,366	34,354,907
事業内容 <div>目的 対象 方法等</div>	<p>1 趣 旨 京都の強みである「人と地域の絆」を生かし、「社会で子どもを育てる京都」の実現に向け、「子育て環境日本一」の取組を進化させる。</p> <p>2 主な事業内容</p> <p>(1) 子育てが楽しい風土づくり 177,868 千円 【詳細：1－(1)ページ】 ▶ 「子ども“ええ顔”たくさんプロジェクト」の実施 拡充 ▶ 「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」の府内全域への展開 ▶ 「ジェンダーギャップ0（ゼロ）プロジェクト」の実施</p> <p>(2) 子どもと育つ地域・まちづくり 398,924 千円 (うち2月補正25,000千円) 【詳細：1－(2)ページ】 ▶ 「子育てにやさしいまちづくり推進計画」事業の推進 拡充 ▶ 「こどもの城づくりプロジェクト」の実施 ▶ 「子ども・地域と育つ商店街プロジェクト」の実施 ▶ 「子どものふるさと発見プロジェクト」の実施 ▶ 多文化共生の子育ち環境づくりの推進</p> <p>(3) 若者の希望が叶う環境づくり 553,368 千円 【詳細：1－(3)ページ】 ▶ 「働く人の希望が実現できる」職場づくりプロジェクトの実施 拡充 ▶ 「婚活応援プロジェクト」の実施 ▶ 「プレコンセプションケアプロジェクト」の実施 ▶ 「日本一働きやすい京都府庁」づくり宣言 ▶ 全ての子育て世帯に対する住宅取得等の負担軽減措置の実施</p> <p>(4) 全ての子どもの幸せづくり 7,777,081 千円 (うち2月補正649,000千円) 【詳細：1－(4)ページ】 ▶ 「京都高校生まなび環境サポート制度」の推進 拡充 ▶ 「子どもの健康を守るプロジェクト」の実施 拡充 ▶ 「困難を抱える子育て家庭を支える環境づくり」の推進 拡充 ▶ 「『学び・繋がる未来の扉』京都プロジェクト」の実施 ▶ 「あんしん『子育て-教育』京都プロジェクト」の実施</p> <p>(5) 重点戦略と併せて着実に推進する政策群 32,765,340 千円 (うち2月補正300,000千円) <主な事業> ▶ 子どものための教育・保育給付費 (14,790,336千円) ▶ 保育や地域の子育て支援充実事業費 (3,296,507千円) ▶ 遠方妊産婦交通費助成事業費 (2,000千円) 新規 ▶ 保育所等活動継続支援事業費 (300,000千円) 新規 ▶ 5歳児健康診査支援事業費 (1,000千円) 新規</p>				
担当課 ・ 担当名	(総 括) 総合政策室 子育て社会推進係		課・担当 電話番号	075-414-4348	

令和 8 年度 当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

総合政策環境部・文化生活部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (1)子育てが楽しい風土づくり		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	177,868千円	国庫	起債	その他	一般財源
		74,444	-	11,700	91,724
事業内容 （目的 対象 方法等）	<p>1 趣 旨 子育ては楽しいものという意識を広く社会が共有することで、府民一人ひとりが子どもや子育て世代をあたたく包み込み、全ての人にとって暮らしやすい風土をつくる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>（1）子育ての楽しさ広げる事業費 17,000 千円</p> <p>▶ 「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」子ども“ええ顔”発信事業費 (D) 子育てに対するポジティブなイメージを幅広い年代へ普及するため、京都サンガF.C.、京都ハンナリーズ、文化施設、学生等と連携したPRや府内各地でキャラバンを実施</p> <p>▶ 京都版ミニ・ミュンヘン開催事業費 拡充 (A) 子どもと若者の交流機会を創出する「京都版ミニ・ミュンヘン」の効果を波及させ、持続性を担保するため、府市連携による実施に加え、蓄積したノウハウを基に府内各地での開催を進め、取組への賛同者拡大を推進</p> <p>（2）京都未来人材育成プロジェクト事業費 24,500 千円 将来の京都を支える人材の育成・定着につなげるため、子育て分野も含めた地域や企業と連携した大学・学生のプロジェクトに対する支援を実施 (B)</p> <p>（3）女性活躍総合支援事業費 111,849 千円 (京都ウィメンズベース事業、マザーズジョブカフェ推進事業、男女共同参画センター運営事業、女性つながりサポート： (C) 女性活躍をワンストップで支援するとともに、性別に関わらず様々な困難・課題を抱える方への支援を実施</p> <p>（4）その他 24,519 千円 ＜主な事業＞ ▶ 家族の心ふれあい便り事業費 (1,019千円) (F) ▶ 若者ライフデザイン・育児と仕事両立体験事業費 (18,500千円) (E) ▶ 子育て学習プログラム推進事業費 (1,000千円) (G)</p>				
担当課・ 担当名	A 総合政策室 B 大学政策課 C 男女共同参画課 D こども・子育て総合支援室 E // F 家庭・青少年支援課 G 社会教育課		子育て社会推進係 大学政策係 企画・地域支援係 子育て環境推進係 母子保健係 青少年・ひきこもり対策係 企画振興係		課・担当 電話番号 075-414-4348 075-414-4526 075-414-4291 075-414-4602 075-414-4727 075-414-4305 075-414-5882

令和8年度 当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

知事直轄組織・総合政策環境部・健康福祉部・商工労働観光部・農林水産部

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (2)子どもと育つ地域・まちづくり		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	398,924千円 (うち2月補正 25,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		207,137	-	1,450	190,337
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 全ての子どもが主体的に、地域の人や商店街等の地域コミュニティと交流しながら成長でき、全ての子育て世代が孤立せずあたたかく包み込まれるような地域・まちをつくる。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 子育てにやさしいまちづくり推進交付金 104,500 千円 「まち全体で子どもを見守り支える」まちづくりを進めるため、市町村が (A) エリア内で策定する「子育てにやさしいまちづくり推進計画」をハード・ソフト一体で支援</p> <p>(2) きょうとこどもの城づくり事業費 [拡充] 237,009 千円 (うち2月補正25,000千円) ひとり親家庭など様々な課題を抱える子どもをはじめとする全ての子どもを受け入れる「こどもの城」への支援や「きょうとフードセンター」を中心とした寄付食材及び人材のマッチング実施に加え、市町村が行う居場所事業への支援を新たに実施 (B, C, G, H)</p> <p>(3) 「子ども・地域と育つ商店街プロジェクト」 24,400 千円</p> <p>▶ 新しい商店街づくり総合支援事業費 商店街等が自らまたは多様な主体等と連携して、子ども連れでの来街を促進 (I) する取組を支援するとともに、商店街に関わる人材の育成・交流を促進</p> <p>▶ 子育てにやさしい商店街づくり事業費 子どもたちが集まりやすい環境整備を進めるとともに、商店街の子育て支援 (I) の取組を共有し、意見交換するフォーラム等の実施により、優良事例の府内商店街への横展開を推進</p> <p>(4) 多文化共生推進事業費 31,565 千円 外国人住民に対する子育て支援などの生活情報の提供・相談を行う窓口の (E) 運営や、「地域における日本語教育推進プラン(第2次)」に基づく地域日本語教育の総合的な取組により多文化共生を推進</p> <p>(5) その他 ▶ ふるさと・棚田支援事業費 1,450千円 (F)</p>				
担 当 課 ・ 担 当 名	(A) 総合政策室 (B) 家庭・青少年支援課 (C) 地域福祉推進課 (D) 中小企業総合支援課 (E) 国際課 (F) 農村振興課 (G) 学校教育課 (H) 社会教育課		子育て社会推進係 ひとり親・ヤングケアラー支援係 生活困窮・自殺対策推進係 商業支援係 国際化推進係 移住・定住促進係 指導第2係 企画振興係		課・担当 電話番号
					075-414-4348 075-414-4584 075-414-4621 075-342-0303 075-414-4311 075-414-5038 075-414-5840 075-414-5883

令和8年度 当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

健康福祉部・商工労働観光部・建設交通部

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (3) 若者の希望が叶う環境づくり		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	553,368千円	国庫	起債	その他	一般財源
		272,795	20,000	3,000	257,573
事業内容 <div>目的 対象 方法等</div>	<div>1 趣 旨</div> <p>結婚や子どもを持つことを希望する人に対して、その希望の実現に向けた取組や支援を行うとともに、若者の雇用の安定や所得の向上を図り、安心して結婚や出産を選択できるような環境をつくる。</p> <div>2 事業内容</div> <div>(1) 「働く人の希望が実現できる」職場づくりプロジェクト 271,644 千円</div> <div>▶ 非正規雇用者安定就業促進事業費</div> <p>不本意ながら非正規雇用で働く若年者等の安定就業を促進するため、企業（F）ニーズの高い業界への就業・専門スキル習得を支援する一貫支援プログラムを実施するとともに、労働分野全体の総合的な相談窓口を運営</p> <div>▶ 中小企業人材確保・多様な働き方推進事業費 <div>拡充</div></div> <p>中小企業の人手不足対策として、求人開拓・企業のニーズ調査のための企（D）業訪問、マッチング機会の提供に加え、働きやすい職場づくりや従業員定着支援セミナー等を実施</p> <div>▶ 学生就職・定着応援事業費</div> <p>学生等の府内就職・定着を図るため、学生生活の早い時期から「働くこ（E）と」や「京都企業」への理解を促すとともに、職場体験やリクルートフェア等を実施</p> <div>(2) きょうと婚活応援強化事業費 16,200 千円</div> <p>企業等と連携した婚活支援を推進するため、取組企業の拡大や企業間マッ（A）チングを強化するとともに、体験型婚活イベントの充実やAI活用により出会いの場を提供</p> <div>(3) 子育て世帯向け府営住宅リノベーション事業費 16,000 千円</div> <p>低廉な家賃で提供できる府営住宅において、子どもを産み・育てやすい居（G）住空間を備える住戸の設計を実施</p> <div>(4) その他 249,524 千円</div> <div><主な事業></div> <div>▶ 子育てにやさしい職場づくり事業費 (15,000千円) (D)</div> <div>▶ 多様な働き方・テレワーク推進事業費 (17,408千円) (D)</div> <div>▶ 京都府生涯現役クリエイティブセンター事業費 (177,880千円) (C)</div> <div>▶ 結婚・子育て応援住宅総合支援事業費 (23,000千円) (A)</div> <div>▶ プレコンセプションケアプロジェクト推進事業費 (2,400千円) (B)</div>				
	担当課・担当名		課・担当		電話番号
	A こども・子育て総合支援室		子育て環境推進係		075-414-4602
	B "		母子保健係		075-414-4727
	C 労働政策室		リカレント教育推進係		075-414-5550
	D "		人材確保推進係		075-682-8925
	E 雇用推進課		雇用推進係		075-692-3232
	F "		安定雇用・障害者雇用推進係		075-682-8918
	G 住宅整備課		整備係		075-414-5363

令和 8 年度 当初予算案主要事項（令和 7 年度 2 月補正含む）説明

文化生活部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子育て環境日本一推進戦略事業費 (4) 全ての子どもの幸せづくり		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	7,777,081千円 (うち2月補正 649,000千円)	国庫 1,147,613	起債 238,000	その他 76,850	一般財源 6,314,618
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 子どもたちの夢と希望が叶う教育環境づくりを進めるとともに、産前・産後に孤独や孤立を感じている子育て家庭をはじめ、全ての子育て家庭の「子育て」「親育ち」を支援します。				
	2 事業内容				
	(1) 私立高等学校あんしん修学支援事業費 2,133,739 千円 家庭の経済状況にかかわらず、修学の意志のある私立高校生が安心して勉（A）学に打ち込めるよう、修学費用負担を軽減				
	(2) 子どもの心の診療ネットワーク事業費 拡充 28,000 千円 発達障害児の診療体制再構築と早期支援の充実により初診待機期間を短縮（E）				
	(3) 児童福祉施設特別支援事業費 新規 9,000 千円 (全額2月補正) 児童福祉施設入所児童の養育環境や学習環境の整備等に係る費用の支援（C）				
	(4) 「学び・繋がる未来の扉」京都プロジェクト事業費 25,330 千円 経済的・地域条件に関わらず全ての子どもの夢や挑戦を応援する（K, O）ため、海外留学支援を実施するとともに、オンラインを活用した学びの機会を創出				
	(5) あんしん「子育て-教育」京都プロジェクト事業費 7,000 千円 子を持つ親の「子育てから教育」の悩みに寄り添う支援体制を構（J, L, P）築				
	(6) 未来を担う高校生育成プロジェクト 新規 350,000 千円 (うち2月補正240,000千円) 京都に根差し新たな価値を創出する、「これからの京都、日本の未来（K, O）を担う人材」を育成するため、生徒主導で企画・立案した学びの魅力創造に繋がる取組への支援や、生成AI英語アプリの導入による英語教育の強化等を実施				
	(7) 京の高校生「海外探Q留学」応援事業費 新規 50,000 千円 府立・市立・私立等を問わず、夢や志を持つ府内全ての高校生等の留学を（N）応援するため、産学官連携の下、渡航先・期間に応じた留学費用を支援				
	(8) 乳幼児家庭外出支援事業費 新規 400,000 千円 (全額2月補正) こども連れでの外出の負担を軽減するため、外出応援キットを配布すると（F）ともに、授乳等ができるスペースの設置を促進し、乳幼児家庭を支援				

(次頁に続く)

(前頁から続く)				
(9) その他		4,774,012 千円		
<主な事業>				
▶ 京都子育て支援医療助成費		(3,939,632千円)	(I)	
▶ 保育環境等向上支援事業費		(80,000千円)	(G)	
▶ 未入園児保育支援事業費		(108,136千円)	(A)	
▶ 先天性代謝異常等検査費		(31,713千円)	(H)	
▶ 妊娠・出産・子育て総合相談体制整備事業費		(10,000千円)	(H)	
▶ ひとり親家庭奨学金等支給事業費		(305,000千円)	(D)	
▶ 児童養護施設整備助成費		(99,681千円)	(C)	
▶ 高校DX加速化推進事業費		(187,000千円)	(K)	
▶ 京の高校生探求パートナーシップ事業費		(7,000千円)	(K), (M)	
▶ 京のジュニアスポーツアカデミー推進事業費		(5,000千円)	(B)	
担当課 ・ 担当名	(A) 文教課	経営支援・宗教法人係	課・担当 電話番号	075-414-4516
	〃	小・中・高校係		075-414-4517
	〃	幼稚園・専修学校係		075-414-4518
	(B) スポーツ振興課	交流推進係		075-414-5144
	(C) 家庭・青少年支援課	家庭福祉係		075-414-4582
	(D) 〃	ひとり親・ヤングケアラー支援係		075-414-4584
	(E) 障害者支援課	福祉サービス・障害児支援係		075-414-4633
	(F) こども・子育て総合支援室	子育て環境推進係		075-414-4651
	(G) 〃	保育・子育て支援係		075-414-4591
	(H) 〃	母子保健係		075-414-4727
	(I) 医療保険政策課	あんしん医療推進係		075-414-4576
	(J) 学校教育課	企画振興係		075-414-5831
	(K) 高校教育課	振興係		075-414-5815
	(L) 〃	指導第1係		075-414-5851
	(M) 〃	指導第2係		075-414-5852
	(N) 高校教育課	教育共創室		075-414-5907
	(O) 教育DX推進課	企画係		075-414-5693
	(P) 社会教育課	企画振興係		075-414-5882

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	乳幼児家庭外出支援事業費【再掲】		新規・継続の別	新 規	
予算額	400,000千円 (2月補正 400,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		400,000	-	-	-
事業内容 <div>〔 目 的 対 象 方法等 〕</div>	<div>1 趣 旨</div> <p>こども連れでの外出の負担を軽減するため、外出応援キットを配布するとともに、授乳等ができるスペースの設置を促進し、乳幼児家庭を支援</p> <div>2 事業内容</div> <div>(1) 子育て世帯向け外出応援キット配布</div> <p>子育て世帯が外出する際に便利なグッズを詰め込んだ「外出応援キット」を配布</p> <p>< 対 象 者 > 0～2歳児や妊婦のいる世帯</p> <p>< 配 布 物 > 5千円相当のお出かけグッズセット (おむつ、おしり拭き、ミルク、ベビーフード 等)</p> <p>< 配 布 方 法 > 対象者からの申請に基づき物品を送付</p> <div>(2) ベビーケアルーム設置等促進</div> <p>駅や公共施設等に授乳・搾乳・おむつ替え等ができるスペースを設置する費用を助成</p> <p>< 対 象 施 設 > 公共交通機関の駅や府・市町村立施設を含む公共施設、道の駅等、子育て世帯の利用が多い施設</p> <p>< 補 助 率 > 10/10</p> <p>< 補 助 額 > 4,000千円／箇所</p>				
担当課・担当名	こども・子育て総合支援室 子 育 て 環 境 推 進 係		課・担当 電話番号	075-414-4651	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

文 化 生 活 部
健 康 福 祉 部

事業名	保育所等活動継続支援事業費【再掲】		新規・継続の別	継 続							
予算額	300,000千円 (2月補正 300,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源						
		300,000	-	-	-						
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 物価高騰下においても、子どもの成長に必要な様々な体験機会を継続して確保するため、保育施設等が行う行事や発表会に要する費用等を支援										
	2 事業内容										
	<table><tr><td>対象経費</td><td>行事、発表会や保育材料等に要する経費</td></tr><tr><td>対 象</td><td>私立幼稚園、私立保育施設</td></tr><tr><td>補助方法</td><td>児童定員1人当たり4.4千円を交付 ※3ヵ月当たり1.1千円を想定</td></tr></table>					対象経費	行事、発表会や保育材料等に要する経費	対 象	私立幼稚園、私立保育施設	補助方法	児童定員1人当たり4.4千円を交付 ※3ヵ月当たり1.1千円を想定
	対象経費	行事、発表会や保育材料等に要する経費									
対 象	私立幼稚園、私立保育施設										
補助方法	児童定員1人当たり4.4千円を交付 ※3ヵ月当たり1.1千円を想定										
担当課・担当名	文 教 課 幼 稚 園 ・ 専 修 学 校 係 こども・子育て総合支援室 保 育 ・ 子 育 て 支 援 係		課・担当 電話番号	075-414-4518 075-414-4591							

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	保育環境等向上支援事業費【再掲】		新規・継続の別	継 続	
予 算 額	80,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		-	78,000	-	2,000
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<div>1 趣 旨</div> <p>子育て環境日本一の推進を図るため、保育所等が行う保育の質の向上のための施設整備や多機能化の取組を支援し、保育環境の充実を促進</p> <div>2 事業内容</div> <p>保育所等（公立除く）が以下の取組を実施するための経費を助成</p> <div>（１）保育の質の向上のための施設整備</div> <p>保育の質の向上のために行う小規模施設整備への支援</p> <p>＜補 助 率＞1/2以内</p> <p>＜補助限度額＞125千円～500千円／施設</p> <div>▶ 子どもが安全に遊ぶための園庭整備</div> <div>▶ 遊具の整備 等</div> <div>（２）保育所等の多機能化支援</div> <p>多様なニーズに対応できる保育所等の多機能化への支援</p> <p>＜補 助 率＞1/2以内</p> <p>＜補助限度額＞125千円～500千円／施設</p> <div>▶ 保育士の研修環境の整備 等</div>				
担当課 ・ 担当名	こども・子育て総合支援室 保 育 ・ 子 育 て 支 援 係		課・担当 電話番号	075-414-4591	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	妊娠・出産・子育て総合相談体制整備事業費 【再掲】		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	10,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		6,666	-	-	3,334
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>性や妊娠に関する疑問や悩みなどの相談支援を行う個別アプローチを進めるため、若年層が相談しやすく、幅広い悩みに対応できるよう相談体制を整備し、妊娠・出産・子育てのライフステージに応じた切れ目ない支援を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>妊娠・出産・子育てに係る総合相談窓口を府市協調で設置</p> <p>(1) きょうと妊娠から子育てSNS相談</p> <p>若年層を含め誰もが相談しやすい手法により、幅広い相談内容に対応</p> <p><内 容> 妊娠出産、子育て、プレコンセプションケア、不妊治療、グリーフケア 等</p> <p><手 法> テキスト相談（LINE）、オンラインによる対面相談（Zoom※事前予約制）（24時間365日受付）</p> <p><対応者> 助産師、保健師、心理職 等</p> <p>(2) きょうと妊娠SOS</p> <p>予期せぬ妊娠等について対応し、適切な支援に繋げる相談体制を構築</p> <p><内 容> 予期せぬ妊娠、中絶、妊娠葛藤、妊娠継続 等</p> <p><手 法> テキスト相談（LINE、週6日程度）</p> <p><対応者> 助産師、保健師 等</p>				
担 当 課 ・ 担 当 名	こども・子育て総合支援室 母 子 保 健 係		課・担当 電話番号	075-414-4727	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	高齢者施設等利用者支援事業費		新規・継続の別		新規	
予算額	200,000千円 (2月補正 200,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源	
		200,000	-	-	-	
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨					
	物価高騰が続く中、高齢者施設等の利用者からの実費徴収により実施される行事に要する費用を支援することで、利用者の負担を軽減					
	2 事業内容					
	食事会の開催、演奏会への参加など利用者からの実費徴収により実施される行事に要する費用の一部を、高齢者施設等に対して支援					
	対象施設	高齢者施設（入所、通所） 障害者施設（入所、通所） ※いずれも京都市内を除く				
	支援内容	定員 1 人あたり 5 千円				
担当課・担当名	高齢者支援課事業所・福祉サービス係			課・担当		075-414-4574
	障害者支援課福祉サービス・障害児支援係			電話番号		075-414-4596

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健康福祉部・建設交通部

事業名	京都市地域包括ケアセカンドステージ事業費		新規・継続の別	継続（一部新規）	
予算額	2, 608, 772千円		国庫	起債	その他
	〔うち2月補正 286,000千円〕 〔うち国民健康保険事業特別会計 28,950千円〕		523, 272	239, 000	1, 750, 815
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる「あんしん社会」を構築するため、医療、介護、福祉のサービスを一体的に提供する地域包括ケアの実現に向けて介護予防体制を強化するとともに、京都地域包括ケア推進機構を中心にオール京都体制での取組を推進				
	2 事業内容 （1）地域支え合い型生活支援推進事業 142, 015 千円 <ul style="list-style-type: none">・ 地域における介護予防や生活支援の促進 34, 225 千円 高齢者が地域の担い手として活躍できる人材育成や住民主体による取組の充実に向けた支援など、市町村が行う介護予防・生活支援事業等の取組を推進 (②)・ データヘルスの推進など市町村域を越えた課題への対応 45, 027 千円 きょうと健康長寿・未病改善センターの運営やエビデンスに基づくデータヘルスの推進など、市町村が実施する健康増進事業への支援 (①②③⑦⑨)・ 市町村や団体等が活動しやすい土壌づくり 62, 763 千円 京都地域包括ケア推進機構の運営や各保健所に設置した共助型生活支援推進隊による働きかけ (②) （2）地域包括ケア基盤の整備等 2, 466, 757 千円 <ul style="list-style-type: none">・ 地域包括ケア基盤の整備【一部新規】 2, 320, 569 千円 介護施設の整備や在宅医療提供体制の充実を進めるとともに、ケアプランデータ連携システムの導入など介護現場の業務効率化を支援し、地域包括ケア基盤の整備を総合的に推進 (②⑤⑥⑧⑩)・ 認知症施策の推進 88, 442 千円 認知症になっても本人の意志が尊重され、住みなれた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症応援大使による府民への情報発信等の普及啓発に係る取組を強化 (②)・ リハビリテーションプロジェクトの推進 57, 746 千円 急性期から回復期、維持・生活期まで継続した総合リハビリテーション提供体制を推進 (④)				
担当課・担当名	①健康福祉総務課 企画調整係 ②高齢者支援課 介護計画・企画係 ③医療保険政策課 あんしん医療推進係 ④リハビリテーション支援センター リハビリテーション支援係 ⑤地域福祉推進課 福祉人材・法人指導係 ⑥障害者支援課 地域支援・企画係 ⑦健康対策課 健康増進・企画係 ⑧医療課 医務・看護係 ⑨薬務課 薬物対策・企画係 ⑩住宅政策課 計画係			課・担当 電話番号	075-414-4548 075-414-4578 075-414-4576 075-251-5387 075-414-4561 075-414-4611 075-414-4724 075-414-4749 075-414-4756 075-414-5358

令和8年度当初予算案主要事項(令和7年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	訪問介護等サービス提供体制確保支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	208,000千円 (2月補正 208,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		138,666	-	-	69,334
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>地域における必要な訪問介護等サービスの提供体制を確保するため、厳しい経営状況にある訪問介護等事業所への支援を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>担い手の確保と経営の安定化を推進するため、人材確保や経営改善の取組を行う訪問介護等事業所を支援</p> <p>同行訪問支援：1回当たり2,500円～5,000円（上限30回） 常勤化支援：1人当たり100千円/月（上限3ヶ月分） 経営改善支援：1事業所当たり400千円</p>				
担 当 課 ・	高 齢 者 支 援 課 介 護 計 画 ・ 企 画 係		課・担当 電話番号	075-414-4578	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事 業 名	福祉医療制度充実費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	8, 284, 783千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		-	-	-	8, 284, 783
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 趣 旨 府民の健康の保持・増進を図るため、府民の医療に係る経済的な負担を軽減				
	2 事業概要（各福祉医療制度の予算額）				
	事 業 名				予算額 (千円)
	京都子育て支援医療助成費（再掲）				3, 939, 632
	ひとり親家庭医療給付事業助成費				988, 984
	重度心身障害児(者)医療給付事業助成費				2, 037, 440
	重度心身障害老人健康管理事業助成費				1, 079, 051
	老人医療給付事業助成費				239, 676
担 当 課 ・ 担 当 名	医 療 保 険 政 策 課 あんしん医療推進係		課・担当 電話番号	075-414-4576	

令和8年度 当初予算案主要事項（令和7年度2月補正含む）説明

文化・生活・部
健康・福祉・部
商工・労働・観光部

事業名	生産性向上・人手不足対策事業費			新規・継続の別	継 続
予算額	800,000 千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
	(2月補正 800,000 千円)	800,000	—	—	—
事業内容 <div>(目的対象方法等)</div>	1 趣 旨 中小企業や社会福祉施設、保育所・幼稚園等の環境改善を図るため、業種・業界の垣根を越えて3 S・5 Sをはじめとした持続的な生産性向上に資する取組を学び・実践する仕組みを構築し、ソフトとハードを組み合わせた一体的な支援を実施する。				
	2 事業内容				
	(1) 生産性向上に向けた勉強会等の取組への支援 22,000 千円				
	対 象	・ 中小企業が属する各種組合、企業グループ【①】 ・ 社会福祉関係団体等【②、③】			
	支援内容	・ 生産性向上に資する取組の好事例やノウハウを取り込むための勉強会・ワークショップ等の実施に要する経費 ・ 社会福祉施設等の生産性向上の取組を総合的に支援する相談窓口の運営			
(2) 生産性向上に資する設備導入等への支援 778,000 千円					
対 象	(1) の生産性向上に向けた勉強会等に参加した ・ 組合、グループ、これらに属する中小企業【①】 ・ 高齢、障害者施設等（京都市内を除く）【②】 ・ 保育所、幼稚園等【②、③】				
支援内容	生産性向上に資する設備導入や人材育成等に要する経費				
補助率	3／4（補助上限：2,000 千円）				
担当課・担当名	① 中小企業総合支援課 金融・経営支援係 ② 地域福祉推進課 福祉人材・法人指導係 ③ 文 教 課 幼稚園・専修学校係		課・担当電話番号		075-366-4356 075-414-4561 075-414-4518

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	生活困窮者等物価高騰対策緊急生活支援事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）												
予算額	140,000千円 (2月補正 140,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源												
		140,000	-	-	-												
事業内容 <div>（目的 対象 方法等）</div>	1 趣 旨 物価高騰等の影響により、生活に困窮されている方々の状況を把握するとともに、生活に必要な支援物資等を提供																
	2 事業内容 困窮者支援を実施している地域団体等を通じて、生活困窮世帯等に食料品や生活必需品、学用品等の提供を実施																
	<table><tr><td>事業区分</td><td>今回</td><td>従来</td></tr><tr><td rowspan="2">通年実施分</td><td>補助上限：160万円</td><td>補助上限：120万円</td></tr><tr><td>実施回数： 毎月又は2、3か月に1回程度（年間4回以上）</td><td>実施回数： 毎月又は2、3か月に1回程度（年間3回以上）</td></tr><tr><td>年末年始実施分</td><td colspan="2">補助上限：40万円 実施回数：年末年始期間に1回以上</td></tr></table>						事業区分	今回	従来	通年実施分	補助上限：160万円	補助上限：120万円	実施回数： 毎月又は2、3か月に1回程度（年間4回以上）	実施回数： 毎月又は2、3か月に1回程度（年間3回以上）	年末年始実施分	補助上限：40万円 実施回数：年末年始期間に1回以上	
	事業区分	今回	従来														
通年実施分	補助上限：160万円	補助上限：120万円															
	実施回数： 毎月又は2、3か月に1回程度（年間4回以上）	実施回数： 毎月又は2、3か月に1回程度（年間3回以上）															
年末年始実施分	補助上限：40万円 実施回数：年末年始期間に1回以上																
担当課・担当名	地域福祉推進課 生活困窮・自殺対策推進係			課・担当電話番号	075-414-4621												

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事 業 名	自殺防止総合対策事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予 算 額	78,363千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		57,699	-	-	20,664
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨</p> <p>京都府自殺対策推進計画に基づき、一人で悩みを抱え込ませない体制づくり、ライフステージや属性（世代・性別等）の状況や課題に応じた取組など、自殺対策を総合的に推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>（１）自殺の問題に関する理解の促進と取組の推進 13,500 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 主に大学生・20歳代の若者を重点的に対象とした検索連動型広告等によるインターネット・SNSでの広報の実施【拡充】 ・ 自殺予防週間や自殺対策強化月間における集中的な広報啓発活動の実施 ・ 小中高校生を対象にしたSOSの出し方教育の実施 ・ 自殺対策に取り組む民間団体等の事業や人材確保への支援 <p>（２）自殺の背景となる要因の軽減のための取組の推進 1,725 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学が提供する児童・生徒のメンタルヘルス予防教育プログラムを活用したこども等を支援する者への対応力向上研修の実施【新規】 ・ 大学生の視点で若者の自死対策について考え行動する「京都いのち日 ころのつながりメッセージ展」の開催 ・ 医療関係者や企業の衛生管理者など職域を対象とした自殺予防研修の実施 <p>（３）自殺の原因・背景に対応した支援体制等の整備 63,138 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関等の関係機関と連携した自殺未遂者等を支える地域ごとの支援体制づくりの推進【新規】 ・ 自殺ストップセンターでの24時間対応の相談・支援 ・ 市町村が行う自殺対策事業の支援 				
担 当 課 ・ 担 当 名	地 域 福 祉 推 進 課 生活困窮・自殺対策推進係		課・担当	075-414-4626	
			電話番号		

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	発達障害者支援体制整備事業費		新規・継続の別	継続（一部新規）	
予算額	107,890千円	国庫	起債	その他	一般財源
		35,600	-	36,690	35,600
事業内容 （目的 対象 方法等）	1 趣 旨 発達障害児・者への切れ目のない支援の実現に向け、医療、保健、福祉等の関連分野が連携して一貫した支援を実施				
	2 事業内容				
	事業名	内 容			予算額 (千円)
	子どもの心の診療ネットワークの構築【再掲】	専門医療機関と地域の医療機関との連携による診療体制の構築により、発達障害児の初診待機期間短縮を図るため、ネットワークの拠点となる府立医科大学に専従医師等を配置 ・ 府内診療体制の調査、分析 ・ 医療連携パスの開発 ・ 早期支援モデル事業の実施 新規 (心理士による保育士等を対象とした研修の実施や手引きの作成) 等			28,000
	人材の育成・確保	専門医療機関における医療提供体制の充実及び各種研修事業の実施による人材育成等			17,490
	相談支援の実施	発達障害者支援センター「はばたき」、圏域支援センター及び「発達障害児支援拠点」における相談支援の実施			62,400
担当課・担当名	障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係		課・担当電話番号	075-414-4633	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	障害者施設整備助成費			新規・継続の別	継 続										
予算額	149,000千円 (うち2月補正 45,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源										
		99,333	49,000	-	667										
事業内容 <div>（ 目 的 対 象 方法等 ）</div>	1 趣 旨 障害者自立のための社会福祉施設の整備に対する助成														
	2 事業内容														
	<table><tr><td>整備内容</td><td>補助率等</td><td>予定箇所数</td></tr><tr><td>施設の新設</td><td>国の補助単価による (施設種別・定員・整備内容ごとの 段階設定)</td><td>2 箇所</td></tr><tr><td>建物の大規模修繕等</td><td>対象経費の3/4</td><td>2 箇所</td></tr></table>						整備内容	補助率等	予定箇所数	施設の新設	国の補助単価による (施設種別・定員・整備内容ごとの 段階設定)	2 箇所	建物の大規模修繕等	対象経費の3/4	2 箇所
	整備内容	補助率等	予定箇所数												
施設の新設	国の補助単価による (施設種別・定員・整備内容ごとの 段階設定)	2 箇所													
建物の大規模修繕等	対象経費の3/4	2 箇所													
担当課 ・ 担当名	障 害 者 支 援 課 福祉サービス・障害児支援係			課・担当 電話番号	075-414-4633										

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	障害者文化・スポーツ振興費		新規・継続の別		継 続												
予算額	76,282千円	国 庫	起 債	その他	一般財源												
		32,006	-	-	44,276												
事業内容 <div>〔 目 的 対 象 方法等 〕</div>	1 趣 旨 障害のある人もない人も共に安心していきいきと暮らせる共生社会を実現するため、障害のある人の文化芸術活動及びスポーツ活動の普及・振興を推進																
	2 事業内容																
	<table><tr><td>事 項</td><td>内 容</td><td>予算額(千円)</td></tr><tr><td>障害者文化芸術振興事業</td><td>きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進 ・ 障害者文化芸術展の企画・開催 ・ ギャラリー企画展 ・ 支援者向けの研修会 ・ 障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大</td><td>30,285</td></tr><tr><td rowspan="2">障害者スポーツ振興事業</td><td>全国障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、障害者スポーツ関係団体への助成等</td><td>35,038</td></tr><tr><td>パラリンピック・パワーリフティング競技のナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等</td><td>10,959</td></tr></table>						事 項	内 容	予算額(千円)	障害者文化芸術振興事業	きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進 ・ 障害者文化芸術展の企画・開催 ・ ギャラリー企画展 ・ 支援者向けの研修会 ・ 障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大	30,285	障害者スポーツ振興事業	全国障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、障害者スポーツ関係団体への助成等	35,038	パラリンピック・パワーリフティング競技のナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等	10,959
	事 項	内 容	予算額(千円)														
	障害者文化芸術振興事業	きょうと障害者文化芸術推進機構を核として文化芸術活動を推進 ・ 障害者文化芸術展の企画・開催 ・ ギャラリー企画展 ・ 支援者向けの研修会 ・ 障害者芸術作品のアーカイブ化による販売、レンタル等の機会の拡大	30,285														
障害者スポーツ振興事業	全国障害者スポーツ大会への選手団派遣、全国車いす駅伝競走大会などのイベントの開催、障害者スポーツ関係団体への助成等	35,038															
	パラリンピック・パワーリフティング競技のナショナルトレーニングセンター(サン・アビリティーズ城陽)の運営や障害者スポーツの体験・交流イベントの開催等	10,959															
担 当 課	障 害 者 支 援 課 スポーツ・文化芸術等社会活動推進係			課・担当 電話番号	075-414-4603												

令和8年度当初予算案主要事項(令和7年度2月補正含む)説明

健康福祉部・教育委員会

事業名	医療的ケア児支援強化事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	57,169千円	国庫	起債	その他	一般財源
		21,634	-	5,500	30,035
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 医療的ケア児及びその家族への負担軽減のため、医療的ケア児等支援センターの運営や府立特別支援学校における通学時の支援を実施				
	2 事業内容				
	区 分	内 容		予算額 (千円)	
	医療的ケア児等支援体制整備事業 (②)	・ 京都府医療的ケア児等支援センターにおいて、医療的ケア児や家族等からの相談に対して看護職等が助言、支援を実施 ・ 医療的ケア児等コーディネーターに対する事例検討会等を実施 ・ 当事者団体と連携し、家族等への相談対応や情報発信を実施		15,669	
	在宅療養児支援事業 (①)	・ 在宅療養等を支える医療関係者への研修を実施 ・ 地域の小児在宅支援に係る多職種連携を推進するための研修を実施		3,500	
	特別支援学校医療的ケア安心サポート事業 (③)	府立特別支援学校における医療的ケアが必要な児童生徒の通学時の安全を確保するため、福祉タクシーの利用に対する助成や看護師配置等に要する支援を実施		38,000	
担当課・担当名	① こども・子育て総合支援室 母子保健係 ② 障害者支援課 福祉サービス・障害児支援係 ③ 特別支援教育課 指導推進係		課・担当 電話番号	075-414-4727 075-414-4633 075-414-5835	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	児童福祉施設特別支援事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	9,000千円 (2月補正 9,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		9,000	-	-	-
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	1 趣 旨 物価高騰下においても、入所児童の健やかな成長を守るため、児童福祉施設が実施する、養育環境や学習環境の整備等への支援を実施				
	2 事業内容				
	支援内容	児童福祉施設が実施する養育環境や学習環境を確保するための取組を支援 〔・児童の衣服、絵本・書籍、ICT機器の購入 ・児童養護施設による野外活動や社会見学の実施 等〕			
	対 象	児童福祉施設（京都市内を除く）、里親			
	交 付 額	児童定員 1 人あたり 20 千円を交付			
担当課 ・ 担当名	家庭・青少年支援課 家庭福祉係		課・担当 電話番号	075-414-4582	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

文化生活部・健康福祉部・教育委員会

事業名	子どもの未来を守る事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	3,654,285千円	国庫	起債	その他	一般財源
	(うち2月補正 25,000千円) (うち母子及び父子並びに寡婦福祉資金 貸付事業特別会計410,914千円)	627,385	-	410,914	2,615,986
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	1 趣 旨 すべての子どもが生まれ育つ環境に左右されることなく、その将来に夢や希望を持って成長していけるよう家庭、学校、地域における各種施策を推進				
	2 内 容				
	区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)				予 算 額 (千 円)
	(1)「家庭の養育力」を高め、未来を守る				2,849,653
	私立高等学校あんしん修学支援事業【再掲】 (①)				(2,133,739)
	家庭の経済状況にかかわらず、修学の意志のある私立高校生が安心して 勉学に打ち込めるよう、修学費用負担を軽減				
	母子父子寡婦福祉資金貸付金 (③)				(410,914)
	母子父子寡婦世帯への経済的助成のための資金貸付を実施				
	ひとり親家庭等奨学金支給事業 (③)				(305,000)
	子どもの教育・養育に係る経済的負担を軽減するため、母子家庭及び父 子家庭に奨学金等を支給				
	(2)「学校の教育力」で未来を守る				565,755
	京都式「学力向上教育サポーター」事業 (④)				(197,190)
	「まなび・生活アドバイザー」を配置・派遣し、福祉関係機関等との連携に より貧困家庭へのきめ細かな支援を実施				
	小学生個別補充学習実施事業 (④)				(18,000)
	学習のつまずきを解消するための補充学習を実施				
	府立高校「セカンドラーニング教室」設置事業 (⑤)				(1,000)
	高校中退等を防止するため、学力に課題のある生徒を対象に個別指導を 実施				
	いじめ防止・不登校支援等総合推進事業 (④⑤)				(343,565)
	児童生徒等が抱える悩みを解決するため、スクールカウンセラーを配 置・派遣				
	幼児教育の質向上・課題解決事業 (④)				(6,000)
	幼児教育の質の向上や円滑な幼小接続を推進するため、幼児教育アドバ イザーの配置等を実施				

区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)		予 算 額 (千 円)	
(3)「地域力」で未来を守る		238, 877	
きょうとこどもの城づくり事業 子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援、関係機関との連携推進、子どもの貧困対策の推進及びフードバンク活用等の取組を実施		237, 009	
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	きょうと子ども食堂【再掲】 子ども食堂の開設と運営を支援（月１回以上実施） （開設費：20万円/１箇所 運営費：１万円/日（上限100日））	(3)	(26, 954)
	こども食堂等スタートアップ支援【再掲】 <div>新規</div> 市町村が実施する、地域の実情を踏まえた子ども食堂等の活動を強化する取組を支援	(3)	(2, 400)
	こどもの居場所【再掲】 ひとり親家庭のこどもの居場所の運営・開設支援	(3)	(154, 340)
	生活困窮世帯等の子(中学生等)を対象とした学習支援や生活習慣の改善等の支援	(2)	(5, 900)
	こどもの城づくり支援【再掲】 団体が継続して事業に取り組めるように、ボランティアの募集及び人材育成や子どもの貧困対策に係る検討会の開催に加えて、団体への食材の安定供給の仕組みを強化	(3)	(10, 900)
	きょうとこどもの城等特別支援【再掲】 ・子ども食堂やこどもの居場所において開催されるBBQやクリスマス会等の特別な体験活動に要する経費を支援 ・子ども食堂やこどもの居場所を対象に、育ち盛り子どもたちが適切な食事をとれるよう食材費高騰分を支援	(3)	(25, 000)
	地域未来塾 様々な課題を抱える中学生等に対し、地域住民の協力による学習支援を行う「地域未来塾」を支援	(6)	(8, 515)
	フリースクール 府認定フリースクールが実施する、学校と連携した教育活動へ助成	(4)	(3, 000)
	家庭教育アドバイザーの配置 「こども家庭センター」等と連携し、子育て等に悩みや不安を抱える家庭への訪問など、就学前から就学後にわたって切れ目のない支援を実施	(6)	1, 868
担当課・担当名	① 文 教 課 小 ・ 中 ・ 高 校 係 ② 地 域 福 祉 推 進 課 生活困窮・自殺対策推進係 ③ 家 庭 ・ 青 少 年 支 援 課 ひとり親・ヤングケアラー支援係 ④ 学 校 教 育 課 指 導 第 1 係 〃 〃 〃 指 導 第 2 係 〃 〃 〃 幼 児 教 育 推 進 係 〃 〃 〃 人 権 教 育 係 ⑤ 高 校 教 育 課 指 導 第 1 係 〃 〃 〃 指 導 第 2 係 ⑥ 社 会 教 育 課 企 画 振 興 係	課・担当 電話番号	075-414-4517 075-414-4621 075-414-4584 075-414-5833 075-414-5840 075-414-5672 075-414-5822 075-414-5851 075-414-5852 075-414-5883

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	ひとり親家庭等見守り・生活応援事業費		新規・継続の別	継続（一部新規）	
予算額	581,993千円 (うち2月補正 25,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		458,379	-	-	123,614
事業内容 <div>目的 対象 方法等</div>	1 目的 厳しい状況にあるひとり親家庭等の子どもの見守りの強化などを行い、ひとり親家庭等が安心して暮らしていけるようサポートを実施				
	2 内 容				
	区分・内容				予算額 (千円)
	きょうとこどもの城づくり事業【再掲】 子どもの生活習慣の確立と学習習慣の定着を支援する「こどもの城」の設置・運営支援及び子どもの貧困対策の推進やフードバンク活用等の取組を実施				237,009
	・子ども食堂の開設と運営を支援 ・市町村が実施する、地域の実情を踏まえた子ども食堂等の活動を強化する取組を支援 <div>新規</div> ・ひとり親家庭のこどもの居場所の開設と運営を支援 ・団体が継続して事業に取り組めるように団体への食材の提供や人材マッチング等を実施 等				212,009
	・子ども食堂やこどもの居場所において開催されるBBQやクリスマス会等の特別な体験活動に要する経費を支援 ・子ども食堂やこどもの居場所を対象に、育ち盛り子どもたちが適切な食事をとれるよう食材費高騰分を支援				25,000
	ひとり親家庭等奨学金支給事業【再掲】 子どもの教育・養育に係る経済的負担を軽減するため、母子家庭及び父子家庭に奨学金等を支給				305,000
	ひとり親家庭自立支援センター事業 ・ひとり親家庭の方に対するジョブパーク及びマザーズジョブカフェ等と連携した就労相談や心理カウンセラーによる心のケアを実施 ・資格取得から就職までを伴走支援するコーディネーターを配置				32,984
	ひとり親家庭日常生活支援事業 生活援助や子どもの世話などを行う家庭生活支援員を派遣し、ひとり親家庭の生活の安定を支援				7,000
担当課・担当名	家庭・青少年支援課 ひとり親・ヤングケアラー支援係		課・担当 電話番号	075-414-4584	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

文化生活部・健康福祉部・警察本部

事業名	児童虐待総合対策事業費			新規・継続の別	継続（一部新規）	
予算額	179,190千円	国庫	起債	その他	一般財源	
		69,007	-	22,718	87,465	
事業内容 （目的対象方法等）	1 趣 旨 すべての子どもが健全に育成されるよう、児童虐待の未然防止、早期発見・早期対応、再発防止、自立支援に至るまで、一貫した施策を関係機関と連携しながら総合的に推進					
	2 事業内容					
	区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)				予 算 額 (千 円)	
	(1) 未然防止 (③・④) ・ 養育上課題のある家庭を対象とした個別相談支援 ・ 地域の児童問題の相談援助を行う「児童家庭支援センター」の運営を支援 ・ 虐待防止のための広報・啓発 ・ 市町村の子育て世代包括支援センターの設置・運営を支援				53,680	
	(2) 早期発見・早期対応 (①・②・④) ・ 全国SNS相談システムによる虐待相談対応 ・ 京都性暴力ワンストップ相談支援センター(京都SARA)における24時間体制での性的虐待相談対応 ・ 児童相談所における法的対応の実施 ・ 児童相談所・市町村・関係機関等職員への研修等の実施 ・ 児童虐待・DV防止連携推進員を各家庭支援センターに配置 ・ 一時保護児童等への意見表明を支援 ・ 保育所等における虐待事案への対応及び市町村等職員の対応力向上支援 <div>新規</div>				88,117	
	(3) 再発防止 (④) ・ 虐待を行った保護者へのカウンセリングや支援プログラムの実施				4,406	
	(4) 自立支援・社会的養護の推進 (④) ・ 児童養護施設等退所者への相談支援 ・ 里親委託の推進				29,977	
	(5) 市町村機能・連携強化 (④・⑤) ・ 虐待防止アドバイザー(虐待対応に係る専門家)を市町村に派遣 ・ 市町村職員に対する家庭問題への対応力向上研修の実施				3,010	
担当課・担当名	① 文 教 課 ② こども・子育て総合支援室 ③ 〃 ④ 家庭・青少年支援課 ⑤ 警察 本部	幼稚園・専修学校係 保育・子育て支援係 母子保健係 家庭福祉係 捜査 第 一 課	課・担当 電話番号	075-414-4518 075-414-4591 075-414-4727 075-414-4582 075-451-9111 (内線4131)		

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健康福祉部・教育委員会・警察本部

事業名	青少年再チャレンジ支援事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	179,984千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		5,670	-	-	174,314
事業内容 <div>（目的対象方法等）</div>	1 趣 旨 非行少年の立ち直り支援や少年非行抑止を図るため、関係機関と一体となって総合的に少年非行対策を実施				
	2 事業内容				
	項 目 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)				予 算 額 (千 円)
	(1) 非行少年等立ち直り支援事業 (①) ・ 立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した就学・就労等の支援プログラムを実施 ・ 地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や相談支援を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置運営				17,494
	(2) 少年非行防止対策事業等 (②) ・ ネットトラブル防止等に関する研修会の実施				400
	(3) 少年非行抑止ネットワーク事業 (③・④) ・ 児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直りの支援等を行うスクールサポーターの配置 ・ SNS等を活用した効率的・効果的なサイバーパトロールや注意喚起等の実施				162,090
担当課・担当名	① 家庭・青少年支援課 青少年・ひきこもり対策係 ② 社会教育課 社会教育主事 (以下、警察本部) ③ 少年課 少年サポートセンター ④ //		課・担当	075-414-4305 075-414-5885	
			電話番号	075-551-7801(581) 075-451-9111 (3070・3071)	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健康福祉部・商工労働観光部・教育委員会

事業名	ひきこもり自立支援総合事業費			新規・継続の別	継 続
予 算 額	170,662千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		83,437	-	-	87,225
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 趣 旨 ひきこもりからの自立を促進するため、より身近な市町村域での相談体制の構築や学齢期からの早期支援、社会適応訓練や就労支援等を総合的に実施				
	2 事業内容				
	項 目 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)				予 算 額 (千 円)
	(1) 市町村相談体制構築支援 (2) 市町村での初期相談体制の構築に向けた、対応力強化研修の実施や、市町村支援員、精神科医(家庭支援総合センター)の配置による相談支援				4,436
	(2) 早期支援 ・ 「不登校・ひきこもり対応連携組織」による情報共有、早期支援特別班による支援 ・ ひきこもりオンライン居場所事業の実施 ・ 個々の希望に応じた社会適応訓練実施団体への支援 ・ ひきこもり専門相談（電話、面接）の実施 ・ 不登校児童生徒支援拠点の整備 ・ 府認定フリースクールが実施する学校と連携した教育活動へ助成 ・ SNSを活用した相談体制の構築				98,584
(3) 社会復帰支援 ・ 生活面の自立、就労意欲の喚起、就労に必要な技能・能力の習得等を支援 ・ 就職が難しい若者等に対し、基礎研修や企業内訓練、就職・定着に向けた伴走支援を実施 【再掲】 ・ 地域の支援機関と連携した就労相談の他、受入企業開拓や有償インターンシップ等の実施により、個々人の希望や適性に応じた就労を支援 【再掲】				67,642	
担 当 課 ・ 担 当 名	① 地域福祉推進課 ② 家庭・青少年支援課 ③ 人材育成課 ④ 学校教育課	生活困窮・自殺対策推進係 青少年・ひきこもり対策係 企画・技能振興係 企画振興係	課・担当 電話番号	075-414-4621 075-414-4304 075-414-4872 075-414-5831	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	ヤングケアラー支援体制強化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	31,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		20,666	-	-	10,334
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 趣 旨 ヤングケアラー総合支援センターを中心に、当事者や社会全体への広報啓発や、相談から適切な支援につなげるための仕組みづくりを実施するとともに、こどもの居場所においてヤングケアラーへの支援を実施				
	2 内 容				
	区分・内容				予 算 額 (千 円)
	早期発見・支援のための啓発・研修 関係機関におけるヤングケアラーの早期発見を促進するための研修や、当事者の把握からの支援につなぐための実態調査の実施、認知度向上のための広報啓発活動を実施				9,031
	ヤングケアラー総合支援センターを中心とした連携支援体制の推進 ヤングケアラー等が悩みを相談するための相談窓口を設置するとともに、適切な福祉サービスにつなげるため、コーディネーターを配置し、介護・福祉・教育等の関係機関と連携して、ヤングケアラーとその家族への支援を実施				11,969
	ピアサポート体制の確保 子どもたちを孤立・孤独にさせないため、ヤングケアラー同士が悩みや経験を共有し合う場として「いろはのなかまたち」を運営				3,000
	こどもの居場所におけるヤングケアラー支援【再掲】 こどもの居場所において中高生のヤングケアラーを幼い兄弟姉妹とともに受け入れ、生活支援・相談支援と合わせて学習支援を実施するとともに、ヤングケアラー総合支援センターと連携した支援体制を推進				7,000
担 当 課 ・ 担 当 名	家庭・青少年支援課 ひとり親・ヤングケアラー支援係		課・担当 電話番号	075-414-4584	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

文化生活部・健康福祉部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		新規・継続の別	継 続	
予算額	26,596千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		10,764	-	100	15,732
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 趣 旨 家庭支援総合センター(配偶者暴力相談支援センター)を中心に、市町村や関係機関と連携・協力しながら被害者の相談・保護・自立支援等を実施				
	2 事業内容				
	区 分 ・ 内 容 (丸数字は担当課名を示す)				予 算 額 (千 円)
	(1) 相 談 窓 口 (2)				7,382
	・ DV相談支援センター(府南部・北部)の運営 ・ DV専用電話相談の実施 ・ 夜間・休日相談窓口の設置運営 ・ 女性相談支援員の配置・研修(二次被害防止) ・ 市町村相談員等に対する研修 ・ 法律相談窓口の設置運営				
	(2) 専門的指導の確保 (2)				2,339
	・ 心理療法士によるカウンセリング				
	(3) 一時保護機能 (2)				5,861
	・ 一時保護委託先の確保 ・ 保育士の配置 ・ 同伴児童への学習支援 ・ 民間シェルターと連携・協力した被害者支援 ・ 同伴児童に対するオリエンテーションの実施				
	(4) 被害者の自立支援 (1)(2)				8,661
	・ 自立支援グループワークの実施 ・ 加害者更生プログラムの実施 ・ 通訳の派遣(外国人被害者への対応) ・ 診断書料の給付(保護命令申立て、就職時の健康診断) ・ 被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用 ・ 一時保護所退所者・同伴児童支援				
担当課・担当名	① 男 女 共 同 参 画 課 企 画 ・ 地 域 支 援 係		課・担当	075-414-4291	
	② 家 庭 ・ 青 少 年 支 援 課 家 庭 福 祉 係		電話番号	075-414-4582	

令和8年度当初予算案主要事項(令和7年度2月補正含む)説明

健康福祉部

事業名	がん対策総合推進事業費		新規・継続の別	継続	
予算額	211,999千円	国庫	起債	その他	一般財源
		91,224	-	24,962	95,813
事業内容 (目的対象方法等)	1 趣 旨 京都府がん対策推進条例に基づき、がん検診受診率の向上をはじめ、がん教育の推進、相談支援の強化、がん医療提供体制の充実など、総合的ながん対策を推進				
	2 事業内容				
	区 分 ・ 内 容				予算額 (千円)
	予防・早期発見				
	受動喫煙防止対策の推進 改正健康増進法の周知啓発、受動喫煙防止憲章による府民運動の展開				658
	がん教育の推進 がん経験者等によるがん教育・啓発				7,912
	100万人がん検診啓発の推進 NPOと協働したイベントや府民へのがん検診受診促進の啓発				420
	がん予防・検診の推進 ・各保健所において府民参加型の予防事業を実施 ・がん検診精度管理向上、胃内視鏡検診体制整備や市町村休日総合がん検診の支援等、受診環境整備を推進				4,207
	胃がん予防の推進 ピロリ菌の1次除菌治療費を助成				850
	医療体制整備				
	がん診療連携拠点病院機能強化、在宅がん医療の推進 ・拠点病院等における相談支援、緩和ケア等のがん対策の取組強化への助成 ・地域の医療機関のがん対応力向上に向けた研修の実施				148,049
	がん登録の推進 がん登録により罹患率等の分析を実施				25,938
	相談・患者支援				
	総合相談窓口の運営 がん患者の支援を充実するためのがん総合相談窓口を運営				13,472
	小児・AYA世代がん患者の支援 生殖機能温存療法(卵子等保存)・温存後生殖補助医療に係る経費の助成				8,637
	若年がん患者在宅療養支援事業 市町村が行う若年層がん患者に対する、福祉サービス等の在宅療養支援への助成				1,000
	がん患者アピアランス支援事業 市町村が行うがん治療を受けている方等に対する、ウィッグや乳房補整具の購入支援への助成				400
	推進体制				
	がん対策推進府民会議の運営				456
担当課	健康対策課		健康増進・企画係	課・担当	075-414-4724
担当名	〃		がん対策係	電話番号	075-414-4739

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	歯と口の健康づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	64,965千円 (うち2月補正 38,000千円)	国 庫	起 債	その他	一般財源
		43,140	-	12,325	9,500
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	<p>1 趣 旨 京都府歯と口の健康づくり推進条例に基づき、乳幼児期、学齢期、成人期、高齢期などライフステージや環境に応じた歯と口の健康づくり対策を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 災害時歯科保健医療提供体制整備事業 (②) 災害時の避難所等において、歯科医療又は口腔ケア等の歯科保健医療活動の実施に必要となる車両や診療に必要な器具・器材の整備を支援</p> <p>(2) 歯科専門職人材育成研修事業 (①) ① 災害時歯科保健医療活動研修 災害時の避難所等における歯科保健医療活動が実施できる人材を育成するための研修を実施 ② 歯科専門職向け糖尿病重症化予防研修 (①) 歯科専門職を対象に、糖尿病重症化予防のための他職種連携等についての研修を実施</p> <p>(3) フッ素による子どものむし歯予防事業 (①) 市町村が行う幼児、小・中学生を対象とするフッ化物塗布・洗口事業への助成</p> <p>(4) 障害者等歯科健診・指導事業 (①) 障害者及び要介護高齢者などの歯周疾患予防や改善のための健診・保健指導を実施</p> <p>(5) 在宅要介護者口腔支援体制整備事業 (①) ・訪問歯科診療に対応できる人材の養成 ・地域の中核となる病院等と在宅医療に関する検討会の開催 ・多職種との連携体制を構築し、訪問歯科診療体制整備を推進 ・ICTを活用した要介護者の口腔機能管理・食支援を推進</p> <p>(6) 大学等における歯科健診実施体制整備事業 (①) 若年層に対する歯科健診、歯科疾患予防の必要性について、普及啓発を実施し、大学内で歯科相談等ができる体制を整備</p>				
担 当 課 ・ 担 当 名	① 健 康 対 策 課 健康増進・企画係		課・担当	075-414-5686	
	② 医 療 課 病院事業・企画係		電話番号	075-414-4975	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	医療機関等経営改善支援事業費		新規・継続の別	継続（一部新規）	
予算額	1,308,000千円 (2月補正 1,308,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		1,228,000	-	-	80,000
事業内容 <div>（目的 対象 方法等）</div>	<div>1 趣 旨</div> <p>地域の医療体制を確保するため、医療需要の変化等の影響を受けて厳しい経営状況にある医療機関等への支援を実施</p> <div>2 事業内容</div> <div>(1) 業務効率化に対する支援 新規 240,000千円</div> <p>病院において、スマートフォンによるカルテ閲覧の I C T 化など、業務効率化に向けた取組を支援</p> <p>補 助 上 限：1 病院当たり 1 億円（補助率 4／5）</p> <div>(2) 施設整備に対する物価高騰支援 924,000千円</div> <p>耐震化等の施設整備を進める病院・診療所に対して給付金を支給</p> <p>補 助 上 限：建築資材高騰分の国負担分相当</p> <div>(3) 産科・小児科医療機関等の運営継続に対する支援 144,000千円</div> <p>地域でこどもを安心して産み育てることのできる環境を確保するため、受入件数が減少している分娩取扱施設等を支援</p> <ul style="list-style-type: none">・分娩数等が減少している施設への支援補 助 上 限：分娩取扱施設 1 施設当たり 5,800 千円～17,400 千円（補助率 1／2）小児医療施設 1 病床当たり 210.4 千円～1,052 千円（補助率 1／2）・妊婦健診等を担う産科医療施設への支援 ※補 助 上 限：1 施設当たり 7,239 千円（施設整備）1 施設当たり 4,630 千円（設備整備）（補助率 1／2） <p>※出産の受入継続は難しいものの、地域のために妊婦健診等を継続する施設に限る。</p>				
担当課・担当名	医 療 課 病 院 事 業 ・ 企 画 係		課・担当 電話番号	075-414-4975	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	看護師等確保・定着対策事業費		新規・ 継続の別	継続（一部新規）	
予算額	682,195千円	国庫	起債	その他	一般財源
		8,893	-	547,723	125,579
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 趣 旨 府内における医療提供体制を確保するため、看護師等がライフステージに応じて働き続けられるよう、養成の充実、確保・定着の推進、資質の維持・向上、再就業の促進の4本柱で総合的かつ一体的な看護師等確保対策を推進				
	2 事業内容				
	区 分 ・ 内 容				予算額(千円)
	(1) 養成の充実				239,381
	① 看護師等養成所運営費の支援 ・ 法律に基づき指定を受けた看護師等養成所の運営費を支援				(235,051)
	② 学生指導を行う看護師の養成 ・ 実習指導者講習会の開催 等				(4,330)
	(2) 確保・定着の推進				335,554
	① 看護師等修学資金の貸与 ・ 看護に関する専門知識を習得しようとする者に修学資金を貸与				(167,957)
	② 北部地域における看護師の確保 ・ 夏の看護師体験学習会、地域医療体験セミナーの開催 ・ 北部地域の病院で行う臨地実習に係る交通費・宿泊費を補助 等				(31,090)
	③ 定着の環境整備 ・ 病院内保育所運営費の支援 等				(136,507)
	(3) 資質の維持・向上				56,040
	① 専門性の高い看護師の養成 新規 ・ タスク・シフト／シェアを推進するため、特定行為（人工呼吸器の設定変更等）研修の受講経費等を支援				(7,000)
	② 看護職員の資質向上 ・ 新人看護職員の技能向上を図るために研修費を支援 等				(49,040)
	(4) 再就業の促進				51,220
	① ナースセンターの設置等による再就業支援 ・ 無料就業相談及び職業紹介を実施 ・ 「看護の日イベント」等により、看護の魅力を普及啓発 ・ 潜在看護職員等の再就業を促すため技能向上を支援 等				(51,220)
担当課 ・ 担当名	医 療 課 医 務 ・ 看 護 係		課・担当 電話番号	075-414-4749	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

総合政策環境部・健康福祉部

事業名	総合医師確保対策費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	2, 016, 328千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		267, 492	-	567, 011	1, 181, 825
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 趣 旨 医師の確保が困難な地域等における医療体制を確保するため、「京都府地域医療支援センター（KMCC）」を活用し、オール京都体制で総合的な医師確保対策を推進				
	2 事業内容				
	区 分 ・ 内 容				予算額(千円)
	(1) オール京都体制での医師の確保				1, 439, 984
	① 京都府地域医療支援センター(KMCC)の運営 等 ・ 大学、医療機関、医療関係団体等と連携したキャリア形成支援 ・ 地域における医療資源等のデータ収集及び分析 等				(176, 196)
	② 中堅医師の確保 ・ 「特命病院助教」の設置 <府立医科大学>				(26, 880)
	③ 指導医の確保 ・ 医師確保助教枠の設置 <府立医科大学>				(79, 381)
	④ 若手医師の確保 <府立医科大学>				(905, 234)
	⑤ 医師等「働き方改革」支援事業 ・ 医師の働き方改革に関する取組みを行う医療機関を支援				(156, 000)
	⑥ 女性医師等就労支援 ・ 女性医師等の勤務環境改善等の取組みに対する支援				(96, 293)
	(2) 地域医療を担う医師の育成				351, 455
	① 医師の確保・育成 ・ 地域医療のあり方を検討する講座を設置し、医師を派遣 ・ 中北部地域で従事する医師を確保・育成するために研修・研究費を支援				(103, 350)
	② 北部勤務医師の府内大学院医学研究科授業料等助成 ・ 北部勤務後に医療技術向上のため大学院に入学する場合の授業料等を助成				(18, 077)
	③ 地域医療体験プログラムの推進 ・ 府内医学生等の臨床現場における体験学習の推進				(10, 500)
	④ 地域医療確保奨学金制度 ・ 地域医療を担う医師を確保・育成するための奨学金の貸与				(109, 200)
	⑤ 産科医師等確保支援 ・ 地域の産科医等の確保に対する支援				(73, 000)
	⑥ 小児整形外科専門医育成 <府立医科大学> ・ 小児整形外科専門医を養成するシステムの構築				(37, 328)
	(3) ICTを活用した地域医療ネットワークの運用支援 ・ 分娩取扱医療機関間の連携強化を図るためのネットワーク運用を支援				224, 889
担 当 課 ・ 担 当 名	(2(1)②・③・④、2(2)⑥) 大 学 政 策 課 大 学 政 策 係 (上記以外) 医 療 課 医 療 人 材 確 保 係		課・担当 電話番号		075-414-4526 075-414-4716

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	医療施設設備整備助成費			新規・継続の別	継 続																
予算額	452,000千円	国 庫	起 債	その他	一般財源																
		311,000	141,000	-	-																
事業内容 <div>（ 目 的 対 象 方法等 ）</div>	1 趣 旨 良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保や、医療施設における患者の療養環境等の充実、災害時の医療施設の機能の維持に向けた医療施設・設備等の整備に対して助成																				
	2 事業内容																				
	<table><tr><td>事 項</td><td>内 容</td><td>予算額 (千 円)</td></tr><tr><td>医療提供体制施設整備等事業</td><td>医療施設等耐震整備事業等</td><td>232,000</td></tr><tr><td>医療施設等施設整備事業</td><td>スプリンクラー等施設整備事業</td><td>95,000</td></tr><tr><td>医療施設等設備整備事業</td><td>へき地医療拠点病院設備整備事業等</td><td>47,000</td></tr><tr><td>医療提供体制推進事業</td><td>共同利用施設設備整備事業等</td><td>78,000</td></tr></table>						事 項	内 容	予算額 (千 円)	医療提供体制施設整備等事業	医療施設等耐震整備事業等	232,000	医療施設等施設整備事業	スプリンクラー等施設整備事業	95,000	医療施設等設備整備事業	へき地医療拠点病院設備整備事業等	47,000	医療提供体制推進事業	共同利用施設設備整備事業等	78,000
	事 項	内 容	予算額 (千 円)																		
	医療提供体制施設整備等事業	医療施設等耐震整備事業等	232,000																		
	医療施設等施設整備事業	スプリンクラー等施設整備事業	95,000																		
	医療施設等設備整備事業	へき地医療拠点病院設備整備事業等	47,000																		
	医療提供体制推進事業	共同利用施設設備整備事業等	78,000																		
担当課・担当名	医 療 課 地 域 医 療 係			課・担当 電話番号	075-414-4744																

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健 康 福 祉 部

事業名	＜病院事業会計＞ 洛南病院建替整備事業費			新規・ 継続の別	継 続	
予算額	238,489千円	国 庫	起 債	その他	一般財源	
		-	238,000	-	489	
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 趣 旨 施設の老朽化や精神科ニーズの多様化に対応するため、児童思春期、薬物依存症、重症うつ病、医療観察法対応等の新たな機能を備えた現地建替整備を実施					
	2 事業内容 ・ I 期棟（本館（外来・検査室・医局等））への移転、供用開始 ・ I 期棟完成後の家屋調査 ・ 供用開始に伴うネットワーク工事 ※ 別途、Ⅱ期棟（病棟）整備に係る設計内容・着手時期を検討					
	3 I 期棟建替後の建物概要 構 造：鉄筋コンクリート造 地上5階地下1階建					
担当課 ・ 担当名	医 療 課 病 院 事 業 ・ 企 画 係			課・担当 電話番号	075-414-4750	

令和 8 年度当初予算案主要事項(令和 7 年度 2 月補正含む)説明

健康福祉部
教育委員会

事業名	薬物乱用ゼロ推進事業費			新規・継続の別	継 続							
予 算 額	11,756千円	国 庫	起 債	その他	一般財源							
		971	-	-	10,785							
事業内容 〔 目 的 対 象 方法等 〕	1 趣 旨 府民、特に小中高校生や大学生等の若年層の薬物乱用ゼロを目指し、P T A・業界団体・民間団体等との協力・連携の下、薬物乱用防止対策を総合的に推進											
	2 事業内容											
	<table><tr><th>項 目</th><th>内 容 (丸数字は担当課名を示す)</th></tr><tr><td>薬物乱用防止対策 推進事業費 (9,814千円)</td><td>若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施 ・ 若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①) 小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・ 薬物乱用防止・根絶に向けた P T A向け研修会等の実施 (①) ・ 教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②) 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・ P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 (①) 危険ドラッグ取締対策の推進 ・ 危険ドラッグ検査体制の確保 (①)</td></tr><tr><td>薬物再乱用防止事業費 (1,942千円)</td><td>きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・ 薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 (①) 家族プログラムの実施 ・ 薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムの実施 (①)</td></tr></table>						項 目	内 容 (丸数字は担当課名を示す)	薬物乱用防止対策 推進事業費 (9,814千円)	若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施 ・ 若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①) 小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・ 薬物乱用防止・根絶に向けた P T A向け研修会等の実施 (①) ・ 教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②) 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・ P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 (①) 危険ドラッグ取締対策の推進 ・ 危険ドラッグ検査体制の確保 (①)	薬物再乱用防止事業費 (1,942千円)	きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・ 薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 (①) 家族プログラムの実施 ・ 薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムの実施 (①)
	項 目	内 容 (丸数字は担当課名を示す)										
薬物乱用防止対策 推進事業費 (9,814千円)	若年層向け体験型薬物乱用防止対策の実施 ・ 若者自らが薬物乱用防止について考えるため、体験型の学習を取り入れ、同世代に向けて効果的な啓発を実施 (①) 小中高校生への薬物乱用防止啓発活動の強化 ・ 薬物乱用防止・根絶に向けた P T A向け研修会等の実施 (①) ・ 教員等に対する薬物乱用防止教育推進事業の実施 (②) 「きょうと薬物乱用防止行動府民会議」による予防啓発活動の推進 ・ P T A、青少年団体、業界団体等、オール京都体制による予防啓発活動の推進 (①) 危険ドラッグ取締対策の推進 ・ 危険ドラッグ検査体制の確保 (①)											
薬物再乱用防止事業費 (1,942千円)	きょう-薬物をやめたい人-のホットライン運営 ・ 薬物依存者やその家族からの相談に寄り添って支援する相談窓口の設置 (①) 家族プログラムの実施 ・ 薬物依存者の家族を支援するため、専門家による効果的なプログラムの実施 (①)											
担 当 課	① 薬 務 課 薬 物 対 策 ・ 企 画 係			課・担当	075-414-4786							
担 当 名	② 保 健 体 育 課 保 健 給 食 係			電話番号	075-414-5872							